

令和3（2021）年度 日本体育大学図書館感染拡大防止ガイドライン

このガイドラインは学生・教職員及びその周りの方々の安全確保（生命・健康の保護）のため、日本体育大学新型コロナウイルス感染症対策基本方針により、本学図書館の感染拡大防止についてその方針を示すものです。

1. 利用者向け対策

○入館時等における対策

- ・入館の列は間隔（約2m）を空ける。このため、予め入口に立ち位置の目印を付す。
- ・入館者にマスク着用の徹底、私語を控えるなどの周知を図る。
- ・「新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のための日本体育大学活動指針」に基づき、フェーズ（段階）ごとに入館者数や滞在時間の制限を設け、3密（密閉・密集・密接）を回避する。（参考：**5. 感染拡大防止対策一覧表**）
- ・入口付近に消毒備品等を設置し、入館者の手洗いや手指消毒の徹底を図る。
- ・感染症の情勢に応じて、教学系 Web システム（n-pass）、図書館代表メールアドレス（webmaster@nittai.ac.jp）を活用し、利用資料や入館の予約制等を導入し、混雑の緩和を図る。

○館内における対策

- ・館内の閲覧席や複合機の配置換えや数を間引くなどの工夫を行い、人と人との間隔を1～2m確保する。
- ・利用者に対し、手洗い・消毒の慣行に加え、私語を慎むよう適宜声がけする。
- ・複数の人が使用する施設・設備（複合機・PC・自動貸出機・閲覧席・ボタン・手すり・トイレなど）を定期的に消毒する。
- ・利用者への手渡しによる配布は中止し、据え置き方式で行う。

2. 図書館スタッフ向け対策

○図書館スタッフの体調管理等

- ・図書館スタッフに、出勤前・勤務中の検温や新型コロナウイルス感染症を疑われる症状の有無を各自確認させ、毎日の報告を徹底する。
- ・体調不良の場合は、休養を促し、勤務中に体調不良となった場合には、直ちに帰宅させ自宅待機とする。
- ・図書館スタッフやその同居人等に新型コロナウイルス感染症を疑われる症状があり、感染や濃厚接触者となることが予想される場合には、必要な検査の受診を勧め、本学の危機管理主管部署へ連絡する。

○勤務中における対策

- ・図書館スタッフに対して、勤務中のマスク着用を促すとともに、事務室出入り口・カウンター付近に消毒液を設置し、手洗いや手指消毒を徹底させる。
- ・図書館スタッフ間で、できるだけ1～2mの距離が保てるよう、人員配置に配慮する（時差勤務、ローテーション勤務、シフト勤務等の工夫を行う）。
- ・図書館出入り口扉や窓などを開けた上で、扇風機等を使用するなど、館内の定期的な換気を行う。

○休憩時等における対策

- ・休憩室の入室を制限し、休憩の際も、対面での食事や会話をしないよう徹底する。
- ・休憩室は、できる限り常時窓または換気口を解放する。
- ・共有する物品や頻繁に手が触れる場所をなるべく減らし、共有を避けることが難しい物品等（テーブル・椅子等）は定期的に消毒する。
- ・休憩室への入退室前後の手洗い・消毒を徹底する。

3. 施設環境整備

○窓口（カウンター）等

- ・窓口など人と人との対面が想定される場所に、透明ビニールカーテンを設置し遮蔽する。
- ・カウンター前・複合機コーナーなど利用者の列が想定される場合には、立ち位置の目印を付すなど行列の整理を行うことで混雑を防ぐ。
- ・予約資料の事前貸出処理や複写、自動貸出機利用により、できる限り接触機会を回避する。

○トイレ

- ・適時、手袋・マスク着用の上、定期的にドアノブ・蛇口・手すりなどの消毒を行う。
- ・ハンドドライヤーの利用は中止し、できる限りペーパータオルを設置する。

○ごみの廃棄

- ・鼻水、唾液などがついたマスク等のゴミは、紙袋（郵送封筒の再利用）に入れて口を折るなど散乱防止を施した上でごみ箱に捨てるよう表示する。

○清掃・消毒

- ・不特定多数の人が触れる場所・器具等（ドアノブ・タッチパネル・椅子・ボタン等）は、定期的に消毒を行う。

4. 感染者発生時に向けた対応

- ・万が一、感染者や感染の疑いがある者が発生した場合に、速やかに対応できるよう、館内連絡体制（緊急連絡網・危機管理マニュアル）、学内危機管理体制（管理部管理課・管理部庶務課・学生支援センター・健康管理センター等への迅速な連絡）をスタッフに周知徹底する。
- ・濃厚接触者や来館者等に対して、後日連絡や情報提供ができるよう、入館者リストを保管し、来館者の把握に努める。
- ・入館者リスト等入手した個人情報については、目的外の使用を行わないことや14日間経過後速やかに削除することを徹底する。

5. 感染拡大防止対策一覧表

○日本体育大学活動方針フェーズ（段階）と入館条件等

日体体育 大学 活動方針 フェーズ (段階) *1	授業等	入館条件等							
		入館規制			開館時間	入館者数 *8	滞在時間（分） または回数		
		教職員 *2	学生	学外者	入替制 (授業日) *3	割合 *9	教職員	学生	学外者
フェーズ1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
フェーズ2	非対面式	予約者 優先	-	-	10:00-15:00 2回 *4	1/5 程度	60	-	-
フェーズ3		学生の 予約者優先	-	-	9:00-17:00 2回 *5	1/4 程度	開館時間帯 1回	-	
フェーズ3	非対面式 または、 非対面式と 対面式の 併用	学内への入構が 認められた者	-	-	9:00-19:00 2回 *6	1/3 程度	開館時間帯 2回まで	-	
フェーズ4			館長が 入館を 認めた者	通常開館 入替なし*7	1/2 程度	規制なし	予約者 のみ		
フェーズ5	規制なし	認めた者	規制なし		学内 優先				

*1 「フェーズ（段階）」は、状況により後戻りする可能性あり

*2 教職員の公費購入資料申請・受取は予約不要

*3 各時間帯およそ3時間毎に入替及び高機能イオンミスト噴霧等による消毒を実施

*4 授業日：3館共通：10:00～12:30／13:00～15:00 2回 原則として休業日は閉館

*5 授業日：3館共通：9:00～12:40／13:10～17:00 2回 原則として休業日は閉館

*6 授業日：3館共通：9:00～12:40／13:10～19:00 2回 原則として休業日は閉館

*7 授業日：通常開館（8:45～22:00）

休業日：短縮開館（8:45～19:00）／休日開館（10:15～18:00）、または休館

詳細は図書館ホームページ「開館カレンダー」参照のこと

原則として入替なし

ただし、状況に応じて入替・入館制限等の感染拡大防止措置を講じる可能性あり

*8 同時に入館利用している人数の上限

*9 各館総座席数に対する割合

総座席数：本館 395 席、分館 183 席（学習室 57 席を除く）、保健医療学部図書館 92 席